

会長退任のご挨拶

五十嵐前会長の退任ご挨拶

この度の定時総会で、当工業会の会長を退任いたしました 五十嵐 でございます。

平成30年5月から2年間会長を勤めさせて頂きました。この間、会員企業の皆様をはじめ、国土交通省、鉄道事業者各位、その他関係団体の皆様のご指導・ご支援を戴きましたこと、心より御礼申し上げます。

就任期間の2年間を振り返りますと、鉄道車両業界では、JR東日本と相模鉄道の直通運転や、在来線・特急・新幹線で新型車両が登場する等多くの話題がありました。さらに、元号が平成から令和に代わり、天皇の即位礼正殿の儀に、鉄道車両に関する工業界を代表し会長として参列することもできました。今年に入り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため企業活動及び個人の行動が大きく制限されるなど、最後は大変な環境の中での交代となった2年でありました。

就任以来、会員の企業活動及び鉄道車両工業の振興に役立つことを念頭に活動を推進してまいりました。前向きな施策のために資金の活用を行う一方、事務局運営の合理化や経費削減にも努めてまいりました。また、日台鉄道産業交流等、従来の工業会の枠組を超えた新たな活動を展開することが出来たと考えております。

今回再任された佐伯専務理事、今回退任される矢坂常務理事にはこの2年間私を補佐し、当工業会業務を統括して頂き、感謝申し上げます。

新たに金花会長の新体制が発足いたしました。が、鉄道車両業界及び鉄道車輛工業会がますます発展されることを念願して、退任に当ってのご挨拶といたします。

どうも有難うございました。

日本車輛製造株式会社
代表取締役社長

五十嵐 弘